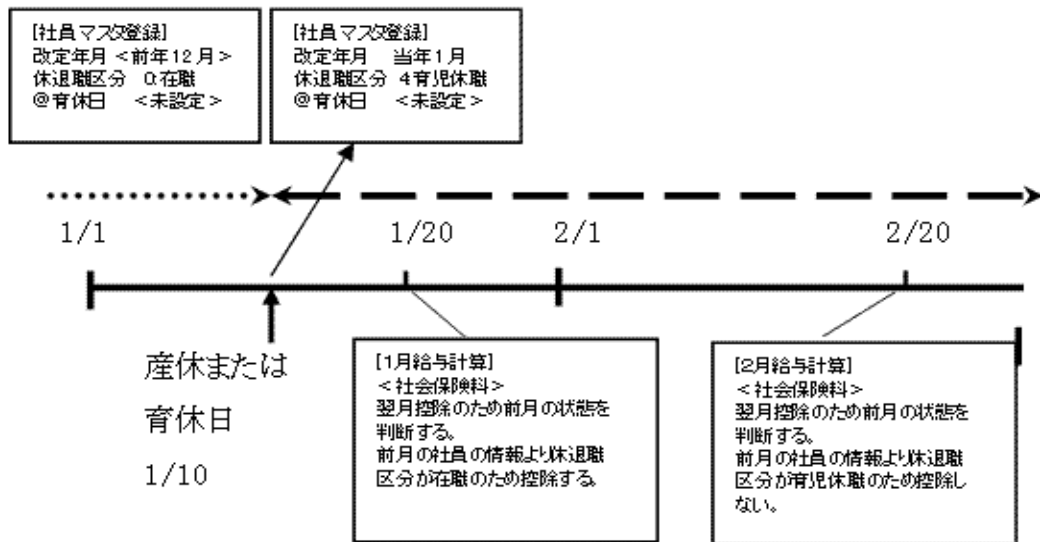


- 産休または育休時における運用は以下のとおりとなります。

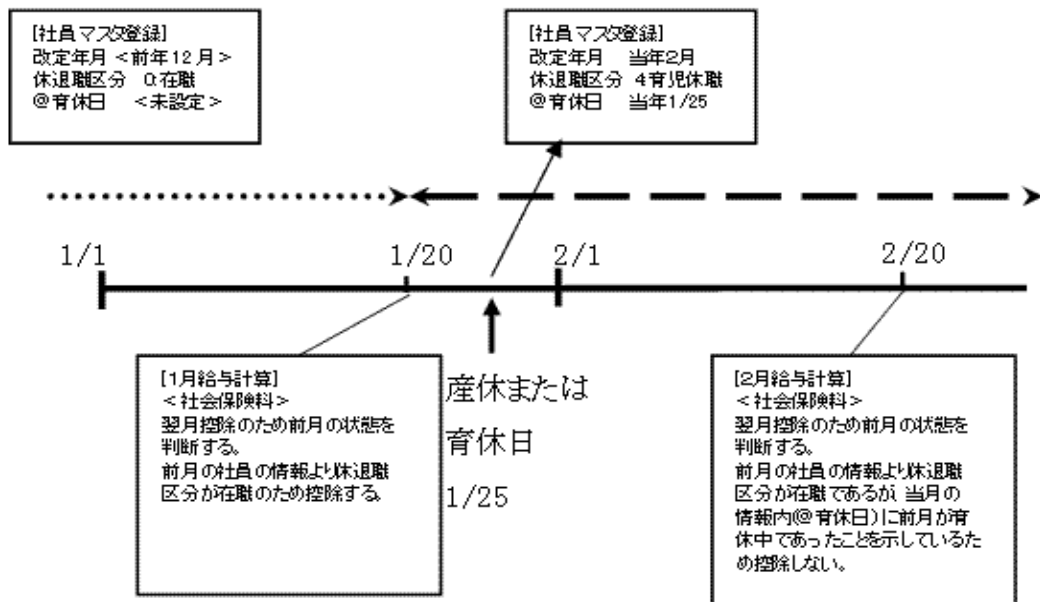
例：毎月20日が給与計算日（もしくは締め日）

【翌月控除の場合】

- ① 当月（例：1月）給与計算前に産休または育休者として認められた場合



- ② 当月（例：1月）給与計算後に産休または育休者として認められた場合

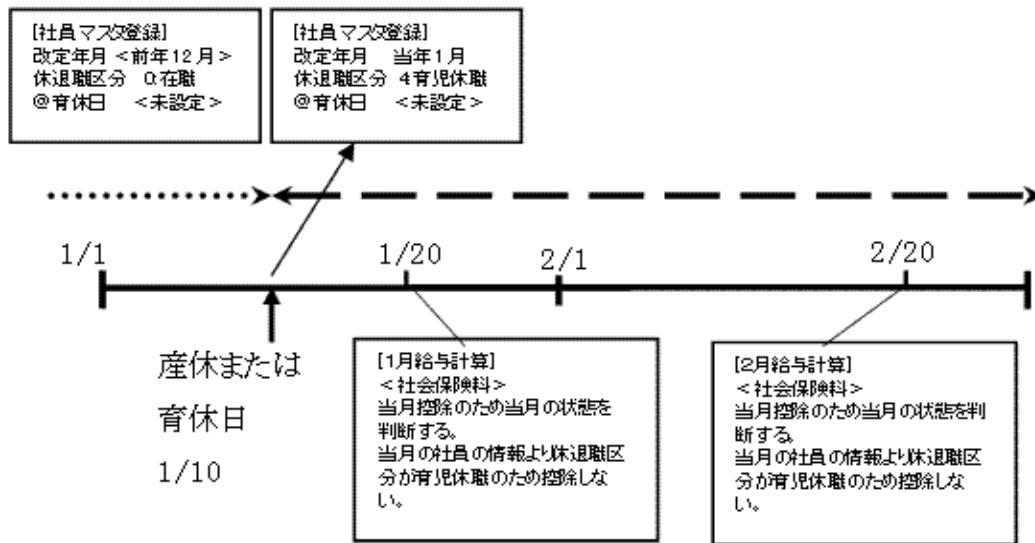


「ポイント」

- ・ 社会保険料を翌月控除している法人において、前月の給与計算締め日から前月末までの間に産休または育休を適用した社員に対して現在処理年月マスタ画面で設定した“@育休日”に産休または育休を適用した日を設定します。

【当月控除の場合】

③ 当月（例：1月）給与計算前に産休または育休者として認められた場合



④ 当月（例：1月）給与計算後に産休または育休者として認められた場合

